

慶雲寺報

NEWS

*7/23 親子チャレンジ教室開催



河内生涯学習センター主催行事「親子チャレンジ教室」の一環として、親子で坐禅体験 が、慶雲寺を会場に催されました。

今年も、1年生から3年生の児童とその保護者の方々が来山。本堂での坐禅レクチャの後、保護者は客殿にて住職とともに、子供たちは本堂にて副住職とともに、短い時間ながら呼吸と姿勢に注意を払って、静かな時間を過ごしました。

* 仏具料 御寄附御礼

ご先祖様のご供養の際に、お布施とともに 仏具料 をお供えいただいた功德主があられました。貴重な浄財を、法衣ならびに参詣者の一助となるものに充てさせていただきます。左記の通りご報告申し上げます。

為 両親菩提 絹 大衣 縫袈裟 一揃

功德主 三本木 勝 殿

為 亡妻菩提 手すり付玄関台 一基

功德主 小林榮次郎 殿

*2011夏 慶雲寺子供坐禅会 報告!



今年で3回目。市内各所より23名の子供たちの参加があり、曹洞宗青少年教化員の県内青年僧侶のお力添えを得て、厳しさの中に楽しさありの夏休みの一日を過ごしました。

今年の工作は、仏さまの塗り絵&しおり作り(写真左)。裏面には思い思いの願い事を記してラミネート加工。様々な色で塗られたオリジナルのしおりが完成しました。



お檀家の皆様も、どうぞお子さまお孫さまを参加させてみてはいかがでしょう？

* お盆に向けて…

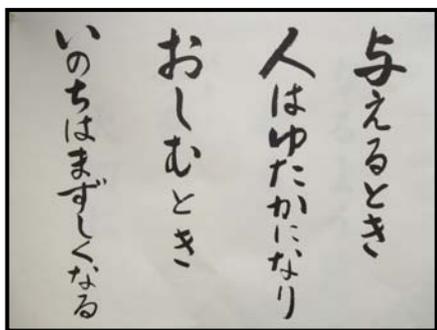
去る6月26日、寺主催にて初盆飾り講習会を開催し、今年初盆を迎える各家に参加いただきました。参加者からは、飾り方およびお供えに込められた願い等々素朴な質問が寄せられ、初盆へ向けての不安を取り除くことができました。

初盆宅以外の方々も、13日に気持ちよくご先祖様をお迎えできますよう、各家のお墓やお仏壇の清掃等ご準備をお願いします。

ご先祖様のおられない墓地区画も、雑草の種子が他へこぼれますので除草願います。

◎伝道掲示板から

3月の震災後、ちょうどガソリン不足や都内の買い占め騒ぎがひと段落した頃のことです。よく行くケーキ屋さんのレジ脇に、こんなフレーズが飾ってありました。



【奪い合えば足りない分け合えば余る】震災後ゆえに大きく肯けるフレーズでしたが、よく考えれば、世界規模で見渡した時にも通用する真理かもしれませぬ。誰にでも多かれ少なかれ《欲》があり、それを完全に消すことは不可能でしょう。しかしながら、その《欲》に大きく振り回されて、自分の利益だけを追い求める生き方は、一時は良くとも後になって果たしてどうでしょう？ 仏さまの教えとは、消えない《欲》をいかにコントロールし、手綱さばきをするかの教えです。『布施というは貪らざるなり』。

貪り抱え込む時、心はどんどん醜くなっていきます。広く分け与えることができる時、その人の心はより輝くものとなるでしょう。

生きていく人も大事。ご先祖さまもまた大事。このお盆、皆様の心が輝くものとなりますように。

◆境内墓地の方へ◆

お墓参り/墓地清掃の際は、これまでに引き続き、ゴミの持ち帰りをお願いします。

皆様のご協力をお願いします。 合掌